

## 令和元年度 第3回公立大学法人公立鳥取環境大学経営審議会 議事要旨（案）

- 日 時 令和2年2月3日（月） 10:00～12:00
- 場 所 公立鳥取環境大学 小会議室（本部講義棟3階）
- 出席者 江崎信芳委員、西山信一委員、今井正和委員、田中洋介委員、  
若原道昭委員、林昭男委員、児嶋祥悟委員、山田修平委員、米田裕子委員  
[9名/10名]  
北野彬子監事、小谷昇監事 [2名/2名]
- 欠席者 山田憲典委員

冒頭に理事長の挨拶があり、その後、新任の委員がおられるため、新任委員が自己紹介を行った。

### 【議事】

#### 1 前回議事要旨の確認

原案のとおり承認された。

#### 2 協議事項

##### (1) 令和2年度当初予算編成について（案）

事務局から令和2年度当初予算編成について説明があり、意見等を検討しながら今後進めることになった。

<主な意見等>

- ・ IRの推進とあるがどのような体制で行っているのか。  
→特命学長補佐（1名）、総合戦略室（2名）、非常勤（1名）。総務課内に総合戦略室が設置されている。
- ・ 公開講座以外に社会人へ向けた取り組みはあるのか。また、正規の社会人学生の受け入れについては何か検討しているのか。  
→社会人向けの学びの場の提供についてはTUESサポーターに意見をいただいた。社会人が学ぶ動機としては学位が欲しいのではなく、教養に興味があるためとの声があった。いきなり正規の社会人学生を受け入れるのではなく、数理・データサイエンスや経営分野での社会人向けの講座（開催時間帯・回数）を実施するところから始めていきたい。
- ・ 産学連携に関して、昨年度から産官学連携コーディネーターを配置しているが、県内の事業所で経営マネジメントができる人が少ないため、共同研究なども含め、経営学部と県内企業が連携できるよう強化してほしい。
- ・ 教員採用をずっと続けているが、良い人材が見つからないのかそれとも副専攻に向けての採用なのか。  
→今回採用選考している3名（AI・数理・データサイエンス）は副専攻を担当することが目的。

### 3 審議事項

#### (1) 令和元年度補正予算（第3回）案について

事務局から、令和元年度補正予算（第3回）案について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・教職員住宅の現在の使用状況はどうか。  
→3部屋使用中。
- ・企業の社宅等活用はできないのか。  
→財産の貸付は可能だが、立地条件等が良くないため難しい。

#### (2) 公立大学法人公立鳥取環境大学業務方法書の改正について

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学業務方法書の改正について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・「善意かつ重過失がない場合かつ事実関係等を勘案して特に必要と認めるとき」とあるが、誰が認定をするのか。  
→運営協議会が認定を行う。

#### (3) 収容定員に係る学則変更等について

事務局から、収容定員に係る学則変更等について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・定員を増やすことに関し、文部科学省は定員の純増をあまり認めていないが、本当にできるのか。また、編入学についても推進している文部科学省の方針と逆行しているように思えるが、大丈夫か。  
→文部科学省に事前確認を行っているところだが今のところ、内容についての指摘は無い。
- ・定員増に関して今の教職員の人数、経費に影響はあるのか。  
→今回の定員増加について影響はない。

### 4 報告事項

#### (1) 令和3（2021）年度公立鳥取環境大学入学者選抜（学部）案について

事務局から、令和3（2021）年度公立鳥取環境大学入学者選抜（学部）案について報告があった。

#### (2) 令和元年度公立大学法人公立鳥取環境大学監事監査計画

北野監事から、令和元年度公立大学法人公立鳥取環境大学監事監査計画について報告があった。

#### (3) 公立大学法人公立鳥取環境大学職員給与規程の改正について

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学職員給与規程の改正について報告があった。

#### (4) 関西オフィスの移転について

事務局から、関西オフィスの移転について報告があった。

(5) 近況報告

事務局から、高等教育の就学支援制度の機関要件確認について報告があった。

5 閉 会